

# HFA キッズ通信



<http://www.hyogo-fa.jp/kids/index.html>

いつもご愛読いただき、ありがとうございます

2月11日(祝火)は、三木総合防災公園陸上競技場で今年度3回目のキッズサッカーフェスティバルを行います、今回は、FIFAグラスルーツ方式の新しい試みをいたします。

2月11日分は既に参加申し込みを締め切りましたが、3月25日(火)より始まる、「ガバナーカップ兵庫ユースサッカー2014」の一環として各種別毎の行事も計画されており、5歳児から小学2年生までを対象に「子どもたちにサッカーとのすてきな出会いを!」のスローガンのもと活動しているキッズ委員会では、3月29日(土)に三木総合防災公園第2陸上競技場(予定)で、個人参加を基本にグラスルーツ方式でのフェスティバルを計画しました。

詳しくは、(一社)兵庫県サッカー協会のホームページをご覧ください、申し込んでいただきますよう、ご案内します。

県内13都市協会のキッズ委員会を中心に、サッカー好きの子どもたちが一人でも多くなることを願って、心を込めた対応をいたしますので、よろしくお願いいたします。(キッズ委員長:高橋敏雄)



## JFA キッズサッカーフェスティバル



平成25年12月22日神戸総合運動公園ユニバー記念陸上競技場にてキッズサッカーフェスティバルを開催しました。午前の部と午後の部で、U-5~U-8までの500名を超えるキッズに集まいただきました。



今回は、元ヴィッセル神戸の選手で、現在はヴィッセルスクールの朴康造コーチなど、3名のスクールコーチにも参加していただき、盛り上げていただきました。

(岡部 信雄)

## サッカーで心を

1月13日放映された「全国高校サッカー選手権」決勝戦は感動的なドラマでした。サッカーファンはもちろん、サッカーにそれほど馴染みのない人たちも心震わせて見入ったことでしょう。

試合を観戦しながら僕は、選手たち一人ひとりの技術習得の為に忍耐強い努力やチーム作りの為の共同作業がいかに厳しいものであったろうか、と思いを馳せました。筆舌に尽くしがたい強い意志と努力の結集でしょう。

一方、僕の診療の場において、子どもたちの意志の弱さ、忍耐力の無さが目について嘆かわしい思いにさせられることがあります。予防接種など注射をしようとする時と自尊心も羞恥心もかなぐり捨てて泣き喚き暴れまわる子どもがいます。

これが2・3歳位の幼児なら理解できますが小学校へ行っている子たちに見られるのです。少子化・核家族化が進み、小さな生温かい家庭環境に浸って子どもたちは甘やかされ過ぎている、希望の物を得るための努力や得るまでの忍耐力は培われていない、そんな思いが脳裏をよぎります。

その子どもの将来がスポーツ関係でないと、またテニスや卓球といった個人競技であるとしても、幼児・学童期のある時期をサッカーや野球など団体競技に参加し、集団の中の一員として協調や忍耐を養ってほしい。

そうすることによって子どもたちの社会性が育成されると考えます。

家族も監督・コーチも全国制覇とまでは行かなくとも子どもたちに希望を抱かせるような指導をしてほしいものです。

希望に向かっての努力と忍耐が子どもたちの未来を切り開くでしょう。

サッカークラブで希望という心を養いましょう。

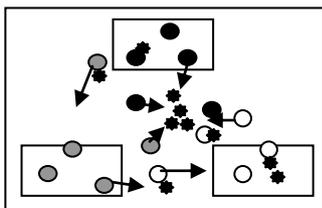


(てい小児科 鄭 源紀)

## キッズドリル

### 動きづくり系

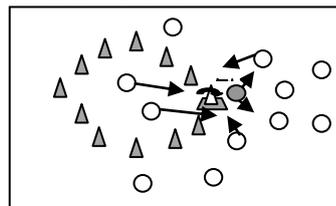
#### 1. ザ・宝集め!!



- チーム、●チーム、■チーム ★宝（ボール）
- 《ルール》
- ①宝（ボール）を自分のチームのエリアに集める。
  - ②他グループのエリアにある宝を持って来ても良い。
  - ③1回に運べるのは、1個ずつ。
  - ④服など引っ張らない。マナー良く行う。
  - ⑤「オ・ウ・リ」の合図までに、自分のチームのエリア内に一番多く宝を集めたチームの勝ち。
- 《発 展》
- ①宝★を手で運ぶ。
  - ②宝★を足で運ぶ。（ドリブル・挟むなど）
  - ③2人で一緒に運ぶ。（手・足・胸など）
  - ④作戦タイムの時間を作っても良い。
- 《キーファクター》
- コミュニケーション、観る（スペース・相手）、駆け引き、さまざまな体の動き、スピード

### 鬼ごっこ系

#### 2. オオカミと七匹の子ヤギ



- 子ヤギ ●オオカミ（タッチする人）  
くち▲（台とコーン）△おなか（コーン）
- 《ルール》
- ①オオカミにタッチされたら、すぐにおなかの中（コーンに囲まれたゾーン）に入ります。
  - ②タッチされていない人が、助けるためにくち（台に乗っているコーン）を開ける（倒す）。
  - ③おなかの中にいる人は、口が開いている（倒されている）間に、開いている（倒されている）所から逃げます。
- 《発 展》
- ①オオカミの人数を増やしても良いが、多すぎると、衝突の危険性があるので注意。
  - ②くちの場所を増やしても良い。（増やしすぎると楽しくなくなるので注意）
  - ③作戦タイムの時間を作っても良い。
- 《キーファクター》
- ステップワーク、コミュニケーション、駆け引き、観る（スペース・相手）、さまざまな身体の動き、スピード  
（キッズインストラクター 森本 朋高）

## 食育コラム

今年とはくに寒い冬になりましたが、元気にのりきりたいですね。

うがい・手洗いなどで風邪などを予防することはもちろん、体をあたためるといことも大事です。

朝、起きると体温はぐっと上昇して昼間活発に活動したあとまた下がっていきます。

生活が不規則だったり朝欠食したりするとこのリズムがくずれてしまいます。まずは朝食をしっかり食べて体をあたためましょう。あたたかい食べ物や飲みものをとるだけでもいいのですが、ねぎやしょうがなど体をあたためてくれる食べ物を積極的にとる・とろみをつけて冷めにくくするというのもいい方法です。風邪気味のときにもいい あったかメニューをご紹介します。

～ あんかけ豆腐～ < 3～4人分 >

- 豆腐 1丁
- だし 1/2C
- 淡口しょうゆ 大さじ 1/2
- みりん 大さじ 1/2
- 片栗粉 小さじ 1～
- 水 小さじ 1～2
- 土しょうが 少々
- ねぎ 少々

- ① 豆腐は適当な大きさに切ってレンジまたは、ゆでてあたためる。
- ② だしはあたため（めんつゆ・白だしでもOK）味をととのえたら水溶性片栗粉でとろみをつける。
- ③ あんをかけてねぎ・しょうがをそえる

★ブロッコリーや鶏のミンチもあります。  
さらに風邪予防効果もUP



（管理栄養士 原田亮子）

## 訪問スクール



三田市内で初めての幼稚園訪問スクールに行ってきました。

11月26日（火）少し冷たい風が吹く中、三田市立高平幼稚園で元気いっぱいな年長さん15人、年少さん16人が参加してくれました。

子どもたちは「どっから来たん?」「何歳?」「何しに来たん?」と最初から我々に質問攻めで、大変興味を示してくれすぐに仲良くなれました。中本コーチが優しく解りやすくゼッケンを使った全身運動からシュート練習を指導してくれてみんなでサッカーを楽しみました。園庭は全面天然芝で転んでも全く痛くありません。

今後も篠山市古市幼稚園・味間幼稚園・市島町吉見こども園を訪問予定です。たくさんのお子たちに安全で楽しんでもらえる訪問スクールを提供していきますのでどんどん申し込みをお願いいたします。  
（チーフインストラクター 川瀬良裕）

## ♪お知らせ♪ 事務局より・・・

JFA 公認キッズリーダー養成講習会（東播サッカー協会）（内容：子どもたちの発達に応じた関わり方と指導の実際）  
平成26年3月9日（日）13:15～16:30（受付 13:00～）高砂市総合体育館  
詳しくはホームページをご覧くださいネ♪ info@hyogo-fa.gr.jp へとしどしお寄せください。



<発信元>（一社）兵庫県サッカー協会キッズ委員会

住 所：神戸市中央区八幡通 2-1-10

電 話：078-232-0753 FAX 078-232-4647

URL：http://www.hyogo-fa.gr.jp/

メール：info@hyogo-fa.gr.jp

